

東海カード会員だより

2018年11月20日発行

各支部総会・校友会(同窓会・後援会・白鷗会各会員を含みます)日程(予定)

…詳細は各担当事務局・または学園校友課へ…

2018.11.20 現在

- 11月22日 (木) ・京都府校友会・白鷗会合同総会
18:00 リーガロイヤルホテル京都
・同窓会埼玉支部総会
19:00 埼玉会館
- 11月23日 (金・祝) ・海洋科学科OB会総会
14:00 菩提樹
・同窓会鹿児島支部総会
15:30 ジェイドガーデンパレス
- 11月24日 (土) ・山形県白鷗会総会・同窓会山形支部総会
15:00 大手門パルズ
・長崎県校友会総会・同窓会長崎支部総会
18:00 料亭青柳
・同窓会北海道ブロック空知地区会総会
18:00 ひ田まり
- 11月25日 (日) ・同窓会東京ブロック三多摩支部
肥沼邸BBQ親睦会
12:30 肥沼邸バーベキュー場
- 12月1日 (土) ・同窓会韓国支部総会
18:00 22nd Fl, GT Tower East
・同窓会北海道ブロック後志地区会総会
場所時間未定
- 12月2日 (日) ・同窓会タイ支部総会
11:00 S31 スクンビットホテル
- 12月8日 (土) ・同窓会大阪支部総会
11:00 住友クラブ食堂
- 12月9日 (日) ・体育会OB・OG連合会総会
14:00 東海大学校友会館
- 12月12日 (水) ・横浜望星倶楽部講師交流会
18:30 ホテル横浜ガーデン
- 12月15日 (土) ・新潟県白鷗会総会
場所時間未定

インターネットホームページについて

URL : <http://www.kouyu.tokai.ac.jp/> (校友会)

<http://www.kouyu.tokai.ac.jp/kouenkai/> (後援会)

<http://www.kouyu.tokai.ac.jp/dousoukai/> (同窓会)

同窓会・校友会・後援会ではホームページを開設しております。会員の皆様からの情報をもとに内容を充実させていきたいと考えておりますので、ご意見・ご希望をお寄せ下さい。事務局までお気軽にお願いいたします。

東海大学ネットをご活用ください

・MicrosoftOffice365 システムによる生涯メールアドレスの利用
(tokai-u.jp のドメイン)詳細は以下 URL をご覧ください。

<http://www.kouyu.tokai.ac.jp/dousoukai/service/net.html>

出雲駅伝総合3位【陸上競技部駅伝チーム】

「経験を全日本、箱根に」

陸上競技部駅伝チームが、10月8日に島根県出雲市で開催された出雲全日本大学選抜駅伝競走(出雲大社正面鳥居前～出雲ドーム前・6区間/45.1キロ)で3位に入賞した。

今大会には全国の各連盟の代表とアメリカのIVYリーグ選抜の計21チームが出場。昨年度10年ぶりに同大会で優勝し、連覇を目指した駅伝チームは、2区の館澤亨次選手(体育学部3年)の区間2位の好走などで、3区を終えて総合4位に。続く4区の關颯人選手(同も区間2位の力走で、3位拓殖大学に迫った。5区では大学駅伝デビューとなった郡司陽大選手(同)が、総合順位を3位へと上げ、アンカーの湯澤舜選手(同4年)がゴールテープを切った。

両角速駅伝監督(体育学部准教授)は、「今回は悔しい結果になりましたが、今大会で大学駅伝に初めて出場した選手もいました。この経験を糧に、全日本大学駅伝対校選手権大会(11月4日)、そして東京箱根間往復大学駅伝競走(1月2、3日)へとつなげてほしい」と語った。

なお、レース当日は湘南校舎の応援団、チアリーディング部、吹奏楽研究会からなる約60人の学生とともに、東海大学校友会中国ブロック(鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県)の会員が参加し、約200人の大応援団で選手たちに声援を送った。

新たな伊勢路で15年ぶりの頂点へ 全日本大学駅伝号砲迫る

昨年度10年ぶりに出雲駅伝を制し、今大会は連覇を目指した駅伝チーム。レース後、東海大学とともに「3強」と称される青山学院大学、東洋大学に敗れた悔しさから選手たちの表情は暗く、館澤亨次選手(体育学部3年)は涙をこぼした。

この敗戦を糧に全日本では頂点に立つ——。湘南校舎に戻り、練習を再開した選手たちは口をそろえる。リベンジの舞台となる全日本は今年50回の記念大会を迎え、1区から7区の距離が大幅に変更される。

「変更で大きな影響があるのは1区」と両角速駅伝監督(体育学部准教授)。昨年度までは14.6キロと距離が長かったことから、各大学の中心選手が顔をそろえていたが、今回から5キロ以上短くなる。「例年どおり主力を配置して流れをつくるのか、“我慢の区間”と捉え、その後にエースを投入して順位を上げるのか、各大学の見解が分かれるはず」と両角監督は言葉を続けた。

さらに、2区から6区は12キロ前後の距離に変更となる。「選手層の厚さを武器にする今年のチームなら、どの区間でも他大学を引き離すレースができる」と湊谷春紀駅伝主将(体育学部4年)は自信を見せる。出雲駅伝に出場した6選手に加え、鬼塚翔太選手(同3年)、西田壮志選手(同2年)からも調子を上げており、他大学の力が落ちる中間区間でもほかのランナーを引き離す場面が見られそうだ。

終盤の7区、8区は17.6キロ、19.7キロと長距離区間が続く。出雲でアンカーを務めた湯澤舜選手(同4年)と湊谷主将の4年生コンビをはじめ、スタミナに自信を持つ選手たちが実力を発揮すれば、15年ぶりの頂点も見えてくる。

東海カード提携協力店募集のお知らせ

東海カードでご利用頂ける独自の協力店は、会員の皆様のご協力により全国の店舗・施設でご利用いただけます。

東海カードをより価値あるものにするために、引き続き皆様に協力店の募集をお願いしております。詳細は同窓会事務局までご連絡をお願いします。

東海大学校友会(校友会・白鷺会・同窓会)事務局

学校法人東海大学理事長室学園校友課

〒151-8677 渋谷区富ヶ谷 2-28-4 TEL 03-3467-2211 (代表)

E-mail koyukai@tokai.ac.jp

東海大学事務部事務課(後援会担当)

〒259-1252 平塚市北金目 4-1-1 TEL 0463-58-1211 (代表)

E-Mail koyu@tsc.u-tokai.ac.jp